



3月1-7日

教義と聖約20-22章

何が堅固な基を築くのか

ジョセフ・スミスは、救い主の回復された教会の「基を据え……るように、聖霊による靈感を受け」ました(教義と聖約21:2)。ジョセフを通して、正しい教義と神権の権能が回復されました。これによって、1830年4月の教会の再組織に向けた堅固な基が築かれました。

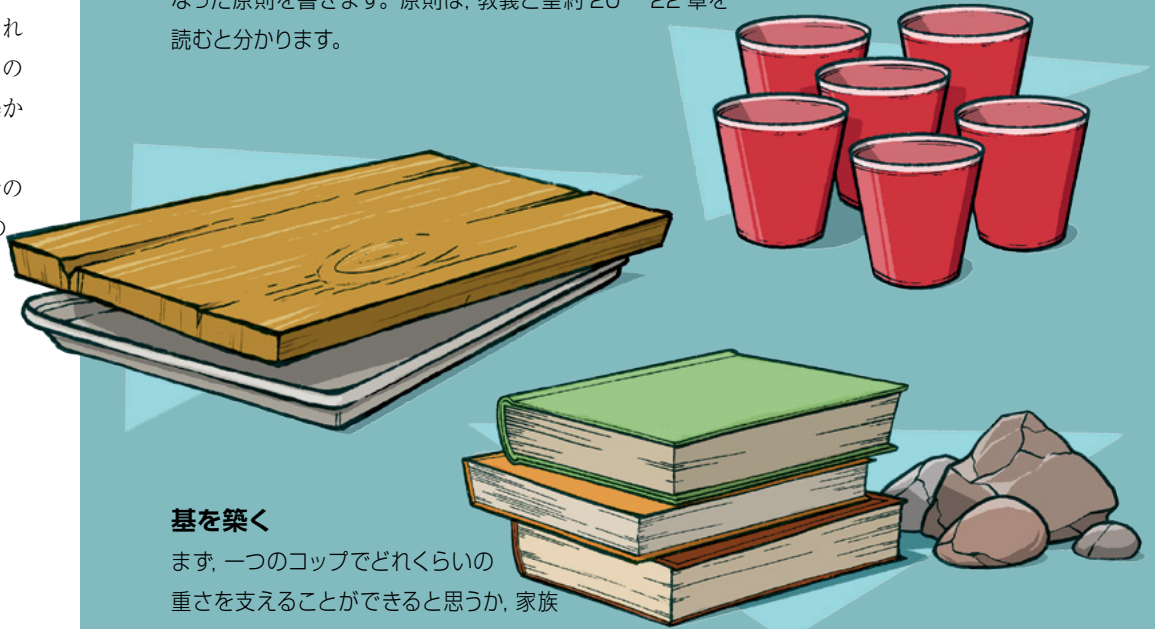
この実物レッスンでは、教会のために強固な基があることの大切さを説明します。

準備

以下のものが必要になります：

- ・プラスチックまたは紙のコップを少なくとも6つ
- ・平らなもの(例えば、ダンボール、オープン天板、木の板など)
- ・本や大きい石など、重たいものを幾つか

一つ一つのコップに、「神権」や「聖文」など、教会の基を築くうえで助けた原則を書きます。原則は、教義と聖約20-22章を読むと分かります。



基を築く

まず、一つのコップでどれくらいの重さを支えることができると思うか、家族に尋ねます。複数のコップではどうでしょうか。

コップを下向きにして、床かテーブルの上に置きます。3つのコップを2列に並べます。平らなものをコップの上に置き、その上につづつ、重たいものを置いていきます。コップはどこまで耐えられるでしょうか。

話し合い

この実物レッスンは、教会の組織について何を教えているでしょうか。教義と聖約21:1-6を読み、あなたの答えを家族と話し合しましょう。

